

総合的病院誘致計画廃止に関する陳情

陳情の趣旨

住民投票制度を活用して総合的病院誘致計画廃止の賛否を問う決議をすることを陳情します。

陳情の理由

- 1) 総合的病院誘致は介護保険制度の無かった時代の計画で、地域医療福祉の包括ケアが実践されている現在では全く陳腐な計画であるのにも係わらず、桐ヶ谷市長は民意を無視して計画を維持しようとしている為。
- 2) この計画は国の現在の地域医療福祉構想に逆行するもので在り、日本でも最も先進的医療の発達している地域として逗子市を含む三浦半島地域は全国に周知されて居り、武漢ウイルスの大流行においても、三浦半島地域の医療機関は連携して医療崩壊に陥ることもなく、逆に、外国船の乗客の治療にも係わって国際的医療をも担えることが明確になった以上、逗子市が主導してわざわざ病院誘致計画を立てる必要性は全くない。
- 3) 桐ヶ谷市長は就任時に「市民自治」を謳っており、その公約通りに、重要な計画については現在の市民に直接諮るべく住民投票制度を活用すべき案件である。

令和2年7月27日

逗子市桜山4丁目1番20号

医療法人社団則天会

理事長 田宮秀次郎



逗子市議会議長 御中

